



施策・成果指標の達成状況等一覧(第2期実施計画総括評価)

部会での審議対象施策

※1 [ % ] ⇒ 指標の単位  
 [ ^ ] ⇒ ↑ : 数値を上げていく指標  
           ↓ : 数値を下げていく指標  
 [ 増減 ] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標  
           維持: 水準を維持していく指標

資料3

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の達成状況等											施策の達成状況					R3予算 (百万円)	第2期 実施 計画 (頁)						
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	H30年度	R1年度	R2年度	第2期総括 目標値 (R3年度)	指標の補足説明 ※1	H30年度 達成度	R1年度 達成度	R2年度 達成度	R3年度 達成度	第2期総括 達成度	第1期中間 (H28年 度)	第1期総括 (H29年 度)	第2期中間 (R1年度)			仮判定 (総括)	第2期総括 (R3年度)				
1-4-6	誰もが暮らしやすい住宅・居住環境の整備 (それぞれのニーズやライフスタイルに合った住宅が選択できる環境を整える)	●高齢者や子育て世帯等が安心して住み続けられる住まい・住まい方の構築 ●既存住宅の活用強化と流通促進に向けた誘導、高齢年の住宅地や団地型マンションの維持・再生に向けた支援の推進 ●重層的な住宅セーフティネットの構築に向けた市営住宅の活用と居住支援協議会の適切な運営	(1) 住宅に関する市民の満足度	目標値	/	/	77	-	-	-	-	%	↑	c	-	-	-	c	A	B	A	B	A	9,737	150		
			実績値	73	-	70	-	-	-	%	増減																
			(2) リフォーム実施戸数の住宅ストック戸数に対する割合	目標値	/	/	3.2	-	-	-	%	↑	-	-	-	-	-	A								B	A
(3) 生活支援施設等の併設や地域と連携した取組等を行っている市営住宅団地(100戸以上)の割合	目標値	/	/	24.5	25.0	25.5	26.0	%	↑	b	a	a	a	a													
第1部会 (子育て・教育・福祉部会)	1-4-7	生き生きと暮らすための健康づくり (健康で生き生きとした生活を送る市民を増やす)	(1) 主観的健康観(「非常に健康」「ほぼ健康」と回答した市民の割合)【男性】	目標値	/	/	-	-	-	77.0	%	↑	-	-	-	-	-										
			実績値	73.7	71.7	-	-	-	-	%	増減																
			(2) 主観的健康観(「非常に健康」「ほぼ健康」と回答した市民の割合)【女性】	目標値	/	/	-	-	-	80.0	%	↑	-	-	-	-	-										
			実績値	76.8	79.0	-	-	-	-	%	増減																
			(3) 特定健康診査実施率(国民健康保険)	目標値	/	/	28.0	29.5	31.0	32.5	%	↑	b	b	b	-	-										
			実績値	24.5	26.2	26.4	25.4	25.8	11月頃判明	%	増減																
			(4) 特定保健指導実施率(国民健康保険)	目標値	/	/	6.0	7.5	9.0	10.5	%	↑	c	d	b	-	-										
			実績値	6.0	4.3	5.9	4.1	6.0	11月頃判明	%	増減																
			(5) がん検診受診率(肺がん)	目標値	/	/	-	50.0	-	-	%	↑	-	a	-	-	a										
			実績値	44.5	45.5	-	50.5	-	-	%	増減																
			(6) がん検診受診率(大腸がん)	目標値	/	/	-	50.0	-	-	%	↑	-	b	-	-	b										
			実績値	40.5	43.3	-	47.3	-	-	%	増減																
(7) がん検診受診率(胃がん)	目標値	/	/	-	50.0	-	-	%	↑	-	a	-	-	a													
実績値	42.2	43.8	-	53.5	-	-	%	増減																			
(8) がん検診受診率(子宮がん)	目標値	/	/	-	50.0	-	-	%	↑	-	b	-	-	b													
実績値	46.1	46.1	-	48.5	-	-	%	増減																			
(9) がん検診受診率(乳がん)	目標値	/	/	-	50.0	-	-	%	↑	-	b	-	-	b													
実績値	46.1	47.4	-	48.5	-	-	%	増減																			
(10) 40歳代の糖尿病治療者割合(国民健康保険)	目標値	/	/	3.0	3.0	3.0	3.0	%	↓	b	c	a	c	c													
実績値	3.10	3.15	3.2	3.3	2.9	3.4	%	維持																			
(11) 食に関する地域での活動に参加する人の割合 (①食育の現状と意識に関する調査)	目標値	/	/	-	-	40.0	-	%	↑	-	-	c	-	c													
実績値	38.3	33.6	-	-	31.2	-	%	増減																			
(12) 食に関する地域での活動に参加する人の割合(②食生活改善推進員養成数:健康福祉局調べ)	目標値	/	/	4,150	4,200	4,250	4,300	人	↑	a	a	a	a	a													
実績値	3,862	4,005	4,167	4,233	4,264	4,325	人	増減																			
1-5-1	確かな安心を支える医療保険制度等の運営 (信頼される医療保険及び医療費等の支援制度を安定的に運営する)	●国の制度改革への対応や医療費の適正化を図りながら、国民健康保険や後期高齢者医療制度の安定的かつ持続的な運営を確保 ●県から移譲される難病関連事務の円滑な実施と公平かつ安定的な助成制度等の整備	(1) 国民健康保険料収入率等【現年度分】	目標値	/	/	94.7	94.8	94.9	95.0	%	↑	a	b	b	a	a										
			実績値	92.96	94.12	94.7	94.1	94.8	95.1	%	増減																
			(2) 国民健康保険料収入率等【収入未済額】	目標値	/	/	37.0	34.0	31.8	30.0	億円	↓	a	a	a	a	a										
			実績値	67,531.9	43.5	34.7	33.7	30.8	28.5	億円	増減																
(3) 後期高齢者医療保険料収入率等【現年度分】	目標値	/	/	99.5	99.5	99.5	99.5	%	↑	a	b	a	a	a													
実績値	99.31	99.39	99.6	99.5	99.6	99.6	%	維持																			
(4) 後期高齢者医療保険料収入率等【収入未済額】	目標値	/	/	8,900	8,900	8,900	8,900	万円	↓	b	c	a	a	a													
実績値	9,737	12,997	9,051	10,361	8,377	8,459	万円	増減																			
1-5-2	自立生活に向けた取組の推進 (最低限度の生活を保障するとともに、自立した生活を送る人を増やす)	●真に保護が必要な人に対する最低限度の生活の保障と、就労など自立のための支援や医療扶助の適正化に向けた取組の推進 ●生活保護受給世帯の子どもの自立を支援するための取組として、「貧困の連鎖防止」に向けた学習支援の実施 ●生活保護に至る前の生活困窮者に対する社会的・経済的自立に向けた就労・生活支援の実施	(1) 生活保護から経済的に自立(収入増による保護廃止)した世帯の数	目標値	/	/	650	650	650	650	世帯	↑	a	b	c	a	a										
			実績値	608	666	686	634	595	665	世帯	増減																
(2) 学習支援・居場所づくり事業利用者の高校等進学率	目標値	/	/	100.0	100.0	100.0	100.0	%	↑	c	b	a	a	a													
実績値	99.0	100.0	96.0	99.0	100.0	100.0	%	増減																			

※掲載している数値や区分等については、6月30日時点でのものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の達成状況等一覧(第2期実施計画総括評価)

部会での審議対象施策

※1 [ % ] ⇒ 指標の単位  
 [ ^ ] ⇒ ↑ : 数値を上げていく指標  
           ↓ : 数値を下げていく指標  
 [ 増減 ] ⇒ 増減 : 現在の水準から増加又は減少させていく指標  
           維持 : 水準を維持していく指標

資料3

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の達成状況等											施策の達成状況					R3予算 (百万円)	第2期 実施 計画 (頁)													
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	H30年度	R1年度	R2年度	第2期総括 目標値 (R3年度)	指標の補足説明 ※1	H30年度 達成度	R1年度 達成度	R2年度 達成度	R3年度 達成度	第2期総括 達成度	第1期中間 (H28年 度)	第1期総括 (H29年 度)	第2期中間 (R1年度)			仮判定 (総括)	第2期総括 (R3年度)											
1-6-1	医療供給体制の充実・強化 (いつでも安心して適切な医療が受けられる環境を整える)	●医療機関における必要な病床機能の確保や、地域の医療機関の機能分担・連携による医療供給体制の充実 ●資質の高い看護人材の養成や看護職員の市内医療機関等への定着促進と、安定的な看護師の養成・確保に向けた取組の推進 ●緊急性の高い傷病者に対する確実な救急医療資源の提供 ●救急車の適正利用の促進や救急需要の高まりにあわせた救急体制の整備	(1) かかりつけ医がいる人の割合	目標値	/	/	58.5	59.0	59.5	60.0	%	↑	a	b	a	a	a	A	A	A	B	B	1,836	165										
			実績値	57.5	59.5	59.2	58.7	59.6	64.0	増減																								
			(2) 身近な地域の医療機関を受診する市民の割合(平日日中の発熱等への対応)	目標値	/	/	-	89.0	-	91.0	%	↑	-	a	-	b	b																	
			実績値	86.9	90.7	-	90.4	-	90.3	増減																								
			(3) 川崎DMAT(災害医療派遣チーム)の隊員養成研修修了累計者数(3指定病院の合計)	目標値	/	/	190	210	230	250	人	↑	a	a	a	a	a																	
1-6-2	信頼される市立病院の運営 (誰もが安心して暮らせる公的医療を提供する)	●三次救急を中心とした救急医療体制の強化など、今後の医療需要を見据えた川崎病院の医療機能再編整備の推進 ●川崎南部医療圏で初めてとなるPET-CTの導入など、がん診療機能等の強化・拡充 ●地域医療機関との連携、機能分担の推進や、地域包括ケアシステム・地域医療構想を踏まえた取組の推進 ●安定的かつ継続的な医療提供体制づくりの推進	(1) 入院患者満足度	目標値	/	/	88.9	89.4	90.0	90.0	%	↑	c	a	b	b	b	B	B	B	B	B	20,333	169										
			実績値	87.5	87.6	87.3	89.9	89.3	89.8	増減																								
			(2) 外来患者満足度	目標値	/	/	80.2	81.1	82.0	82.0	%	↑	c	c	b	b	b																	
			実績値	77.6	76.8	77.4	77.2	80.0	80.3	増減																								
1-6-3	健康で快適な生活と環境の確保 (感染症・食品等による健康被害を防止するとともに、良好な生活環境を整える)	●新型インフルエンザ等への対応など、感染症の発生予防とまん延の防止に向けた取組の推進 ●動物愛護センターの供用を開始し、ボランティアや市民団体等の多様な主体と連携・協働しながら、人と動物が共生する社会の実現に向けた取組の推進	(1) 麻しん・風しん予防接種の接種率【第1期】 <small>※【第1期】:1歳の間</small>	目標値	/	/	98.6	98.6	98.6	98.6	%	↑	a	b	a	c	c	B	B	B	B	B	8,719	173										
			実績値	98.6	98.5	99.1	97.6	99.2	96.9	維持																								
			(2) 麻しん・風しん予防接種の接種率【第2期】 <small>※【第2期】:小学校入学前の1年間</small>	目標値	/	/	95.0	95.0	95.0	95.0	%	↑	a	b	a	b	b																	
			実績値	91.6	93.2	95.4	94.4	95.1	93.8	増減																								
			(3) 感染症予防(手洗い・咳エチケット)の実施率	目標値	/	/	-	95.0	-	95.0	%	↑	-	b	-	a	a																	
			実績値	95.0	94.0	-	94.0	0.0	97.6	維持																								
2-1-1	子育てを社会全体で支える取組の推進 (地域で子育てを支えるしくみをつくる)	●地域における親子で遊べる場づくりや、互いに支え合う子育て援助活動など子育て家庭を地域社会全体で支える取組の推進 ●小児医療費助成制度の運用状況の分析及び検証を踏まえた事業の推進	(1) ふれあい子育てサポートセンターの利用者数	目標値	/	/	16,300	16,300	14,675(16,300)	14,756(16,600)	人	↑	c	c	d	d	d	B	B	B	B	B	27,743	180										
			実績値	15,665	15,596	13,906	14,858	8,292	8,830	増減																								
			(2) 地域子育て支援センター利用者の満足度	目標値	/	/	-	9.0	-	9.0	点	↑	-	a	-	a	a																	
			実績値	8.9	9.0	-	9.0	-	9.2	増減																								
			2-1-2	質の高い保育・幼児教育の推進 (子どもが安心して預けられる環境を整える)	●保育需要の高まりに対応するための多様な手法による保育受入枠確保の継続 ●保育所の新設整備等に併い、新たに必要となる保育人材確保に向けた取組の充実 ●公立保育所を拠点とした保育の質の維持・向上と地域における子育て支援の充実 ●一時預かりの拡大や認定こども園への移行など、幼稚園における就労家庭児の受入れの推進	(1) 待機児童数	目標値	/	/	0	0	0	0	人	↓	c	c								a	a	a	B	B	B	B	B	79,070	183
						実績値	0	0	14	12	0	0	維持																					
2-1-3	子どものすこやかな成長の促進 (子どもがすこやかに成長できるしくみをつくる)	●妊娠・出産期から乳幼児期までの切れ目のない支援の継続 ●児童数の増加に対応した、小学生が放課後等において安全・安心に過ごせる場づくりの推進 ●こども文化センターと老人いこいの家の連携による多世代交流の促進	(1) 乳幼児健診の平均受診率(厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」)	目標値	/	/	97.3	97.3	97.3	97.3	%	↑	b	b	a	b	b	B	B	B	B	B	6,412	187										
			実績値	97.2	95.2	96.7	96.1	97.8	96.1	維持																								
			(2) 子育てが楽しいと思う人の割合(1歳6か月健診時における子育て生活基本調査)	目標値	/	/	97.6	97.6	97.6	97.7	%	↑	b	b	b	b	b																	
			実績値	97.5	97.2	96.6	96.7	96.9	97.1	維持																								
2-1-3	子どものすこやかな成長の促進 (子どもがすこやかに成長できるしくみをつくる)	●妊娠・出産期から乳幼児期までの切れ目のない支援の継続 ●児童数の増加に対応した、小学生が放課後等において安全・安心に過ごせる場づくりの推進 ●こども文化センターと老人いこいの家の連携による多世代交流の促進	(3) わくわくプラザの登録率(わくわくプラザ利用実績報告書)	目標値	/	/	48.7	48.8	48.9	49.0	%	↑	a	a	c	c	c	B	B	B	B	B	6,412	187										
			実績値	46.3	48.1	48.8	49.6	36.2	33.8	増減																								
2-1-3	子どものすこやかな成長の促進 (子どもがすこやかに成長できるしくみをつくる)	●妊娠・出産期から乳幼児期までの切れ目のない支援の継続 ●児童数の増加に対応した、小学生が放課後等において安全・安心に過ごせる場づくりの推進 ●こども文化センターと老人いこいの家の連携による多世代交流の促進	(4) わくわくプラザ利用者の満足度(わくわくプラザを利用している方への調査)	目標値	/	/	-	7.5	-	7.7	点	↑	-	a	-	b	b	B	B	B	B	B	6,412	187										
			実績値	7.3	7.3	-	7.6	0.0	7.5	増減																								

※掲載している数値や区分等については、6月30日時点でのものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の達成状況等一覧(第2期実施計画総括評価)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒ 指標の単位  
 [^] ⇒ ↑ : 数値を上げていく指標  
           ↓ : 数値を下げていく指標  
 [増減] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標  
           維持: 水準を維持していく指標

資料3

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の達成状況等											施策の達成状況					R3予算 (百万円)	第2期 実施 計画 (頁)			
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	H30年度	R1年度	R2年度	第2期総括 目標値 (R3年度)	指標の補足説明 ※1	H30年度 達成度	R1年度 達成度	R2年度 達成度	R3年度 達成度	第2期総括 達成度	第1期中間 (H28年 度)	第1期総括 (H29年 度)	第2期中間 (R1年度)			仮判定 (総括)	第2期総括 (R3年度)	
2-1-4	子どもが安心して暮らせる支援体制づくり (子どもが安心して育つしくみをつくる)	●児童虐待の未然防止や早期発見のための子育て支援や専門的な支援の推進 ●ひとり親家庭の自立の促進に向けた生活・子育て・就業支援等の総合的な取組の推進 ●子どもの貧困対策の視点から、様々な分野が連携した総合的な子ども・若者への支援の推進 ●地域社会全体で、子ども・若者を見守り・支えるしくみの構築	(1) 里親の登録数	目標値	/	/	139	141	180(143)	192(145)	世帯	↑	a	a	b	a	a	B	A	B	A	B	9,290	190
			実績値	116	133	156	168	173	197	増減														
2-2-1	「生きる力」を伸ばし、人間としての在り方 生き方の軸をつくる教育の推進 (すべての子どもが社会で自立して生きて いくための基礎を培う学校をつくる)	●小学校から高等学校までの計画的・系統的な「キャリア在り方生き方教育」の推進 ●「分かる」が実感できる授業づくりの充実による学力のさらなる向上 ●小学校における外国語教育の教科化など、学習指導要領改訂への適切な対応 ●小・中学校9年間にわたる「健康給食」の推進及び学校給食を活用したさらなる食育の充実	(1) 「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している、どちらかといえばしている」と回答した児童の割合【小6】	目標値	/	/	78.0	79.0	80.0	81.0	%	↑	-	a	-	c	c	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	75.9	78.8	-	79.3	-	73.0	増減														
			(2) 「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している、どちらかといえばしている」と回答した生徒の割合【中3】	目標値	/	/	69.5	71.0	72.5	74.0	%	↑	-	b	-	c	c	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	66.7	71.7	-	70.2	-	66.0	増減														
			(3) 「授業が分かる、どちらかといえば分かる」と回答した児童の割合【小5】	目標値	/	/	90.8	91.5	92.3	93.0	%	↑	b	a	b	b	b	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	88.3	90.9	89.5	91.5	90.1	90.1	増減														
			(4) 「授業が分かる、どちらかといえば分かる」と回答した生徒の割合【中2】	目標値	/	/	76.3	77.5	78.8	80.0	%	↑	a	a	a	b	b	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	73.4	77.2	77.3	77.7	80.8	79.5	増減														
			(5) 「学習が好きだ、どちらかといえば好きだ」と回答した児童の割合【小5】	目標値	/	/	78.4	78.9	79.5	80.0	%	↑	c	c	c	c	c	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	第2期から設定	77.8	76.2	77.7	73.9	75.4	増減														
			(6) 「学習が好きだ、どちらかといえば好きだ」と回答した生徒の割合【中2】	目標値	/	/	62.2	63.1	64.1	65.0	%	↑	a	b	a	b	b	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	第2期から設定	61.2	62.8	62.5	64.5	63.0	増減														
			(7) 「授業で学んだことは、将来、社会に出たときに、役に立つ、どちらかといえば役に立つ」と回答した児童の割合【小5】	目標値	/	/	94.4	94.9	95.5	96.0	%	↑	c	c	c	c	c	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	第2期から設定	93.8	91.7	92.3	90.9	92.4	増減														
			(8) 「授業で学んだことは、将来、社会に出たときに、役に立つ、どちらかといえば役に立つ」と回答した生徒の割合【中2】	目標値	/	/	76.8	77.6	78.3	79.0	%	↑	a	a	a	a	a	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	第2期から設定	76.1	77.7	79.2	80.5	81.0	増減														
			(9) 体力テストの結果【小5男】	目標値	/	/	100.3	100.5	100.8	101.0	-	↑	c	b	-	b	b	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	99.7	100.0	99.1	100.0	-	99.9	増減														
			(10) 体力テストの結果【小5女】	目標値	/	/	100.3	100.5	100.8	101.0	-	↑	c	b	-	b	b	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	99.4	100.2	99.1	100.0	-	99.8	増減														
			(11) 体力テストの結果【中2男】	目標値	/	/	100.0	100.0	100.0	100.0	-	↑	b	b	-	b	b	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	92.9	93.1	93.5	94.6	-	94.5	増減														
			(12) 体力テストの結果【中2女】	目標値	/	/	100.0	100.0	100.0	100.0	-	↑	b	b	-	b	b	A	A	B	B	B	16,406	194
			実績値	94.5	95.3	96.3	96.5	-	96.3	増減														
2-2-2	一人ひとりの教育的ニーズへの対応 (支援が必要な児童生徒の学習環境を向上させる)	●障害の有無に関わらずすべての子どもが共に学び合えるインクルーシブ教育システムの構築 ●一人ひとりの教育的ニーズに応じた、きめ細やかな支援を実施するための校内支援体制の構築 ●福祉部門等との連携強化など、教育分野における子どもの貧困対策の推進	(1) 支援が必要な児童の課題改善率(小学校)	目標値	/	/	89.8	91.5	93.3	95.0	%	↑	a	b	b	b	b	A	A	B	B	B	2,750	201
			実績値	81.8	91.3	91.1	89.0	90.9	86.5	増減														
			(2) 1,000人あたりの暴力行為発生件数(中学校)	目標値	/	/	7.885	7.550	7.215	6.880	件	↓	a	a	b	a	a	A	A	B	B	B	2,750	201
			実績値	8.29	7.56	6.697	6.698	7.773	5.052	増減														
			(3) いじめの解消率【小学校】	目標値	/	/	81.3	82.5	83.8	85.0	%	↑	b	b	b	b	b	A	A	B	B	B	2,750	201
			実績値	65.8	83.2	73.5	71.8	73.1	70.2	増減														
			(4) いじめの解消率【中学校】	目標値	/	/	90.5	91.0	91.5	92.0	%	↑	b	b	c	c	c	A	A	B	B	B	2,750	201
			実績値	83.2	91.8	85.8	89.0	81.9	76.5	増減														
			(5) 不登校児童生徒の出現率【小学校】	目標値	/	/	0.30	0.30	0.30	0.30	%	↓	d	d	d	d	d	A	A	B	B	B	2,750	201
			実績値	0.38	0.52	0.59	0.72	0.94	1.09	維持														
			(6) 不登校児童生徒の出現率【中学校】	目標値	/	/	3.38	3.37	3.35	3.34	%	↓	c	c	c	c	c	A	A	B	B	B	2,750	201
			実績値	3.48	3.82	4.24	4.62	4.76	4.61	維持														
2-2-3	安全で快適な教育環境の整備 (安全で快適に過ごせる学習環境を整える)	●登下校時の交通事故減少をめざした交通危険か所対策の推進 ●「学校施設長期保全計画」に基づく取組の着実な推進 ●児童生徒・保護者からのニーズを踏まえた学校トイレ改修の加速化 ●地域ごととの児童生徒数の動向を踏まえた良好な教育環境整備の推進	(1) 児童生徒の登下校中の事故件数	目標値	/	/	27	26	26	25	件	↓	b	c	c	c	c	A	A	B	B	B	15,483	205
			実績値	29	28	28	34	36	37	増減														
			(2) 老朽化対策及び質的改善が行われた学校施設の割合	目標値	/	/	34.0	39.4	44.7	50.0	%	↑	b	b	b	b	b	A	A	B	B	B	15,483	205
			実績値	24.1	26.4	31.0	36.2	37.9	39.7	増減														

※掲載している数値や区分等については、6月30日時点でのものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の達成状況等一覧(第2期実施計画総括評価)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒ 指標の単位  
 [^] ⇒ ↑ : 数値を上げていく指標  
           ↓ : 数値を下げていく指標  
 [増減] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標  
           維持: 水準を維持していく指標

資料3

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の達成状況等											施策の達成状況					R3予算 (百万円)	第2期 実施 計画 (頁)			
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	H30年度	R1年度	R2年度	第2期総括 目標値 (R3年度)	指標の補足説明 ※1	H30年度 達成度	R1年度 達成度	R2年度 達成度	R3年度 達成度	第2期総括 達成度	第1期中間 (H28年 度)	第1期総括 (H29年 度)	第2期中間 (R1年度)			仮判定 (総括)	第2期総括 (R3年度)	
第1部会 (子育て・ 教育・福祉部会)	2-2-4 学校の教育力の向上 (教職員の資質を高め、保護者や地域と連携して、よりよい学習活動(授業等)を実現する)	●さまざまな教育課題への対応力向上を図るための学校運営体制の再構築 ●教職員の長時間勤務の解消に向けた、学校における働き方・仕事の進め方改革の推進	(1) 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている、どちらかといえばしている」と回答した児童の割合【小6】	目標値	/	/	60.1	61.3	62.4	63.5	%	↑	a	a	-	a	a	A	B	A	B	B	5,605	208
			実績値	58.4	62.6	66.4	69.2	-	72.4	%	増減	a	a	-	a	a								
			(2) 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている、どちらかといえばしている」と回答した生徒の割合【中3】	目標値	/	/	46.9	48.3	49.6	51.0	%	↑	a	b	-	a	a							
			実績値	45.0	50.3	49.1	46.3	-	63.4	%	増減	a	b	-	a	a								
			(3) 「今住んでいる地域の行事に参加している、どちらかといえばしている」と回答した児童の割合【小6】	目標値	/	/	55.6	56.3	56.9	57.5	%	↑	c	a	-	c	c							
			実績値	53.6	47.4	52.5	57.0	-	45.0	%	増減	c	a	-	c	c								
(4) 「今住んでいる地域の行事に参加している、どちらかといえばしている」と回答した生徒の割合【中3】	目標値	/	/	32.3	32.5	32.8	33.0	%	↑	a	a	-	b	b										
実績値	31.2	31.9	38.6	39.9	-	31.2	%	増減	a	a	-	b	b											
(5) 「学校生活が楽しい、どちらかといえば楽しい」と回答した児童の割合【小5】	目標値	/	/	93.5	93.7	93.8	94.0	%	↑	b	a	b	b	b										
実績値	93.3	94.4	93.2	94.4	93.0	93.8	%	維持	b	a	b	b	b											
(6) 「学校生活が楽しい、どちらかといえば楽しい」と回答した生徒の割合【中2】	目標値	/	/	90.0	90.0	90.0	90.0	%	↑	a	b	a	b	b										
実績値	89.9	89.9	90.3	89.9	91.1	89.9	%	維持	a	b	a	b	b											
2-3-1	家庭・地域の教育力の向上 (大人や子どもなど、地域での多世代の交流を増やすとともに、家庭教育の悩みを軽減する)	●福祉部門や企業等と連携した情報提供など、これまで支援の場への参加機会が少なかった家庭の参加促進 ●地域ぐるみで子どもを育てる「地域の寺子屋事業」の全小・中学校への展開に向けた取組の推進	(1) 親や教員以外の地域の大人と知り合うことができた割合	目標値	/	/	90.5	91.0	91.5	92.0	%	↑	b	c	a	a	a	A	A	B	A	B	132	212
			実績値	87.6	88.6	88.9	87.1	94.5	94.1	%	増減	b	c	a	a	a								
(2) 家庭教育事業を通じて悩みや不安が解消・軽減した割合	目標値	/	/	92.1	92.3	92.4	92.5	%	↑	a	a	c	b	b										
実績値	91.4	92.4	92.4	93.9	83.8	92.1	%	増減	a	a	c	b	b											
2-3-2	自ら学び、活動するための支援 (市民が生き生きと学び、活動するための環境をつくる)	●地域におけるつながりや、社会参加・生きがいを促進するための、市民の主体的な学び・活動への支援の充実 ●市民館や図書館等のサービス向上や、老朽化対策など、市民の生涯学習を支える環境整備の推進 ●市民に身近な活動の場としての、学校施設の更なる活用の推進	(1) 教育文化会館・市民館・分館の社会教育振興事業参加者数	目標値	/	/	9.0	9.1	9.1	9.1	万人	↑	c	c	d	d	d	B	B	C	C	C	1,607	214
			実績値	8.9	8.9	8.7	6.8	1.3	2.4	万人	増減	c	c	d	d	d								
			(2) 教育文化会館・市民館・分館施設利用率	目標値	/	/	57.0	57.1	57.2	57.3	%	↑	c	c	c	c	c							
			実績値	56.6	56.7	53.5	53.2	37.8	47.3	%	維持	c	c	c	c	c								
			(3) 市立図書館・分館における図書館の入館者数	目標値	/	/	435.5	436.0	436.5	437.0	万人	↑	c	c	c	c	c							
実績値	433.7	409.4	387.0	386.0	266.0	336.0	万人	維持	c	c	c	c	c											
(4) 学校施設開放の利用者数	目標値	/	/	262.7	264.4	266.0	267.7	万人	↑	a	c	d	-	-										
実績値	260.9	267.2	275.8	258.5	145.1	6月頃判明	万人	増減	a	c	d	-	-											
(5) 社会教育振興事業を通じて新たなつながりが増えた割合	目標値	/	/	69.4	69.8	70.1	70.5	%	↑	b	c	c	c	c										
実績値	67.5	70.4	68.6	56.7	46.6	48.3	%	増減	b	c	c	c	c											
第2部会 (まちづくり部会)	1-1-1 災害・危機事象に備える対策の推進 (災害発生時の被害や生活への影響を減らす)	●「国土強靱化地域計画」や「地域防災計画」等の各種防災計画に基づいたハード・ソフトの両面からの防災・減災対策の推進 ●地域防災力の更なる強化を目的とした、市民への効果的な啓発や実践的な防災訓練の充実など、災害時に実効性のある取組の推進 ●全職員一丸となった防災対策を推進するための、職員一人ひとりの防災意識の高揚と災害対応能力の向上に向けた取組の推進 ●市民の防災意識を高め、「備えていない人が備えていく」ための環境づくりと、「防災から始める、力強いまち」の実現に向けた危機管理体制の充実	(1) 避難所運営会議を開催している避難所の割合	目標値	/	/	71.4	72.5	74.2	75.2	%	↑	a	a	b	c	c	B	B	B	B	B	8,121	92
			実績値	66.9	68.0	90.9	92.0	68.2	61.4	%	増減	a	a	b	c	c								
			(2) 避難所を知っている人の割合	目標値	/	/	-	47.8	-	51.8	%	↑	-	a	-	b	b							
	実績値	39.5	39.1	-	51.8	-	49.5	%	増減	-	a	-	b	b										
	(3) 家庭内備蓄を行っている人の割合	目標値	/	/	-	57.5	-	58.8	%	↑	-	c	-	a	a									
	実績値	56.9	52.0	-	55.2	-	62.5	%	増減	-	c	-	a	a										
1-1-2	地域の主体的な防災まちづくりの推進 (地域の特性に応じた地域防災力向上により、延焼等による被害を減らす)	●不燃化重点対策地区における各種補助事業等の推進による建築物の不燃化の促進 ●火災延焼リスクの高い地区における減災対策に向けた地域住民との協働による防災まちづくりの推進	(1) 重点的に取り組む密集市街地における大規模地震時の想定焼失棟数の削減割合	目標値	/	/	26.6	28.3	30.0	31.0	%	↑	b	a	a	a	a	B	B	A	A	A	123	97
			実績値	20.0	16.8	25.3	28.3	31.5	32.6	%	増減	b	a	a	a	a								
(2) 火災延焼リスクの高い地区における大規模地震時の建物倒壊による道路閉塞の確率	目標値	/	/	42.3	41.5	40.8	40.0	%	↓	a	a	a	a	a										
実績値	第2期から設定	43.0	41.0	40.1	39.2	38.4	%	増減	a	a	a	a	a											
1-1-3	まち全体の総合的な耐震化の推進 (地震発生時の建築物等の倒壊による被害を減らす)	●「耐震改修促進計画」に基づく特定建築物や住宅の耐震化の促進 ●大規模盛土造成地における震害被害軽減に向けた取組などによる宅地の耐震化の推進 ●「橋梁耐震化計画」に基づく計画的な橋りょう耐震対策の推進	(1) 特定建築物の耐震化率	目標値	/	/	93.7	94.3	95.0	95.0	%	↑	b	b	a	a	a	B	B	B	A	A	716	99
			実績値	92.0	92.8	93.4	93.7	95.2	95.5	%	増減	b	b	a	a	a								
			(2) 住宅の耐震化率	目標値	/	/	93.7	94.3	95.0	95.0	%	↑	b	b	a	a	a							
実績値	92.0	92.7	92.9	93.0	95.6	96.0	%	増減	b	b	a	a	a											
(3) 橋りょうの耐震化率	目標値	/	/	53.0	55.0	58.0	61.0	%	↑	a	a	a	a	a										
実績値	47.0	51.0	54.0	60.0	61.0	63.0	%	増減	a	a	a	a	a											
1-1-4	消防力の総合的な強化 (消防力を強化することで、さまざまな災害から市民を守る)	●消防力の基盤となる防災活動拠点の整備等による消防体制の充実強化 ●大規模災害やテロ・NBC災害等の各種災害を見据えた災害対応能力の向上 ●消防団活動の充実強化や町内会等との連携による地域防災力の向上	(1) 出火率	目標値	/	/	2.49	2.49	2.48	2.48	件	↓	a	a	a	a	a	B	B	B	B	B	3,547	102
			実績値	2.58	2.45	2.39	2.30	2.22	2.19	件	増減	a	a	a	a	a								
(2) 消防団員数の充足率	目標値	/	/	90.0	90.3	90.6	90.8	%	↑	c	c	c	c	c										
実績値	87.8	86.5	84.3	82.2	81.2	79.3	%	増減	c	c	c	c	c											

※掲載している数値や区分等については、6月30日時点でのものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の達成状況等一覧(第2期実施計画総括評価)

部会での審議対象施策

※1 [ % ] ⇒ 指標の単位  
 [ ^ ] ⇒ ↑ : 数値を上げていく指標  
           ↓ : 数値を下げていく指標  
 [ 増減 ] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標  
           維持: 水準を維持していく指標

資料3

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の達成状況等											施策の達成状況					R3予算 (百万円)	第2期 実施 計画 (頁)			
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	H30年度	R1年度	R2年度	第2期総括 目標値 (R3年度)	指標の補足説明 ※1	H30年度 達成度	R1年度 達成度	R2年度 達成度	R3年度 達成度	第2期総括 達成度	第1期中間 (H28年 度)	第1期総括 (H29年 度)	第2期中間 (R1年度)			仮判定 (総括)	第2期総括 (R3年度)	
第2部会 (まちづくり部会)	1-1-5 安全・安心な暮らしを守る河川整備 (水害から市民の生命、財産を守る)	●河川改修等の計画的な整備推進 ●市民防災意識の向上などソフト対策と連携した取組の推進	(1) 時間雨量50mm対応の河川改修率	目標値	/	/	83.5	86.0	88.5	91.0	%	↑	b	b	b	b	b	B	A	B	B	B	1,935	107
			実績値	81.0	81.0	81.1	81.1	81.1	81.1	%	増減	a	b	b	b	b	B	A	B	B	B			
	1-2-1 防犯対策の推進 (市内で発生する犯罪を未然に防ぐ地域づくりを進める)	●防犯設備の設置促進による安全・安心な生活環境の整備 ●多様な主体と連携した防犯対策による地域の防犯力の強化 ●消費者被害の未然防止に向けた関係機関との連携による取組の推進	(1) 空き巣等の刑法犯認知件数	目標値	/	/	8,500	8,500	8,500	8,500	件	↓	a	a	a	a	a	A	A	A	A	A	708	110
			実績値	10,685	9,177	7,615	6,654	6,307	5,726	件	増減	a	a	a	a	a	A	A	A	A	A			
	1-2-2 交通安全対策の推進 (市内の交通事故を減らす)	●交通事故防止に向けたライフステージごとの啓発の推進 ●歩道、交差点及び道路安全施設の継続的な整備 ●地域の実情に応じた駐輪場の整備や駐輪場への誘導と放置自転車の撤去活動の実施	(1) 交通事故発生件数	目標値	/	/	3,425	3,350	3,275	3,200	件	↓	a	a	a	a	a	A	B	A	A	A	1,554	113
			実績値	3,696	3,218	3,291	2,920	2,878	2,663	件	増減	a	a	a	a	a	A	B	A	A	A			
	1-2-3 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 (誰もが訪れやすく暮らしやすい「ユニバーサルデザインのまち」にする)	●ソフト・ハードの両面からのバリアフリーの取組の推進 ●誰もが利用しやすいユニバーサルデザインタクシーの普及の促進 ●鉄道駅の安全性・利便性の確保に向けたホームドア等整備の促進及び片側改札駅の改良の推進	(1) バリアフリー化すべき重要な特定の道路の整備割合	目標値	/	/	77.0	88.0	100.0	100.0	%	↑	a	a	b	b	b	C	B	A	B	A	197	116
			実績値	35.0	58.0	84.0	94.0	96.0	98.0	%	増減	b	a	a	a	a	C	B	A	B	A			
			(2) 市内法人タクシーに占めるユニバーサルデザインタクシーの割合	目標値	/	/	10.0	10.0	10.0	10.0	%	↑	b	a	a	a	a	C	B	A	B	A		
	1-2-4 地域の生活基盤となる道路等の維持・管理 (誰もが安全、快適に道路を利用できる)	●予防保全の考え方による計画的な維持管理の推進 ●適切な維持管理による施設等の長寿命化の推進 ●道水路の効率的な管理や災害復旧等に寄与する道路台帳図のデジタル化の推進	(1) 道路施設の健全度	目標値	/	/	90.0	91.0	92.0	93.0	%	↑	b	b	a	a	a	B	B	B	A	A	10,238	119
			実績値	73.0	82.0	84.0	89.0	92.0	94.0	%	増減	a	a	b	b	b	B	B	B	A	A			
			(2) 不法占拠解消の累計件数	目標値	/	/	410	490	570	650	件	↑	a	a	b	b	b	B	B	B	A	A		
1-3-1 安定給水の確保と安全性の向上 (安全でおいしい水を安定的に供給する)	●経年化した水道施設・管路の更新及び耐震化の推進 ●配水池・配水塔と市立小中学校への開設不要型応急給水拠点の整備 ●良質で安全な水の安定供給に向けた水質管理の徹底 ●経年化した工業用水道施設・管路の更新・耐震化及び主要管路の更新に向けた検討	(3) 被災時に復旧に寄与する道路台帳図の割合	目標値	/	/	100.0	100.0	100.0	100.0	%	↑	a	a	a	a	a	B	A	A	A	A	16,625	123	
		実績値	6.0	29.0	100.0	100.0	100.0	100.0	%	増減	a	a	a	a	a	B	A	A	A	A				
		(1) 重要な管路の耐震化率	目標値	/	/	89.7	92.4	95.0	97.5	%	↑	b	b	b	b	b	B	A	A	A	A	16,625	123	
		実績値	70.6	79.6	88.9	91.4	93.1	95.3	%	増減	a	b	a	a	a	B	A	A	A	A				
1-3-2 下水道による良好な循環機能の形成 (地域の安全と環境を守り、きれいな水を川崎の川と海に返す)	●下水道の管きよ・施設の地震対策の推進 ●重点化地区等における浸水対策の推進 ●水処理センターの高度処理化の推進 ●下水道法施行令への対応に向けた合流式下水道の改善 ●下水道の管きよ・施設の老朽化対策の推進とアセットマネジメントの導入	(2) 管路の耐震化率	目標値	/	/	33.4	35.0	36.7	38.3	%	↑	a	b	a	a	a	B	A	A	A	A	16,625	123	
		実績値	第2期から設定	30.2	33.5	34.9	36.7	38.8	%	増減	a	b	a	a	a	B	A	A	A	A				
		(3) 災害時の確保水量	目標値	/	/	16.4	16.4	16.4	16.4	万m3	↑	a	a	a	a	a	B	A	A	A	A	16,625	123	
		実績値	2.8	10.7	16.4	16.4	16.4	16.4	万m3	増減	a	a	a	a	a	B	A	A	A	A				
		(4) 開設不要型応急給水拠点の整備率	目標値	/	/	34.5	42.5	54.0	66.1	%	↑	b	a	a	a	a	B	A	A	A	A	16,625	123	
		実績値	7.6	17.4	33.3	43.1	55.2	67.8	%	増減	b	a	a	a	a	B	A	A	A	A				
1-3-2 下水道による良好な循環機能の形成 (地域の安全と環境を守り、きれいな水を川崎の川と海に返す)	●下水道の管きよ・施設の地震対策の推進 ●重点化地区等における浸水対策の推進 ●水処理センターの高度処理化の推進 ●下水道法施行令への対応に向けた合流式下水道の改善 ●下水道の管きよ・施設の老朽化対策の推進とアセットマネジメントの導入	(1) 重要な管きよの耐震化率(川崎駅以南の地域)	目標値	/	/	80.1	100.0	100.0	100.0	%	↑	a	b	b	a	a	A	A	B	A	A	19,100	127	
		実績値	33.5	65.1	80.1	99.0	99.2	100.0	%	増減	a	b	b	a	a	A	A	B	A	A				
		(2) 重要な管きよの耐震化実施率(川崎駅以北の地域)	目標値	/	/	-	1.7	3.3	9.6	%	↑	-	a	a	a	a	A	A	B	A	A	19,100	127	
		実績値	第2期から設定	-	0.0	1.7	4.6	9.6	%	増減	-	a	a	a	a	A	A	B	A	A				
		(3) 浸水対策実施率(丸子、宮崎、大師河原、馬絹、久末地区)	目標値	/	/	100.0	100.0	100.0	100.0	%	↑	a	a	a	a	a	A	A	B	A	A	19,100	127	
		実績値	22.6	57.6	100.0	100.0	100.0	100.0	%	増減	a	a	a	a	a	A	A	B	A	A				
1-3-2 下水道による良好な循環機能の形成 (地域の安全と環境を守り、きれいな水を川崎の川と海に返す)	●下水道の管きよ・施設の老朽化対策の推進とアセットマネジメントの導入	(4) 浸水対策実施率(三沢川、土橋、京町・渡田、川崎駅東口周辺、大島、観音川地区)	目標値	/	/	-	23.4	24.3	29.3	%	↑	-	a	a	b	b	A	A	B	A	A	19,100	127	
		実績値	第2期から設定	-	1.5	23.4	24.3	26.4	%	増減	-	a	a	b	b	A	A	B	A	A				
1-3-2 下水道による良好な循環機能の形成 (地域の安全と環境を守り、きれいな水を川崎の川と海に返す)	●下水道の管きよ・施設の老朽化対策の推進とアセットマネジメントの導入	(5) 合流改善率(雨天時に川や海に処理しきれない下水が放流されることへの対策)	目標値	/	/	73.5	73.5	73.5	73.5	%	↑	a	a	a	a	a	A	A	B	A	A	19,100	127	
		実績値	68.5	68.5	73.5	73.5	73.5	73.5	%	増減	a	a	a	a	a	A	A	B	A	A				
1-3-2 下水道による良好な循環機能の形成 (地域の安全と環境を守り、きれいな水を川崎の川と海に返す)	●下水道の管きよ・施設の老朽化対策の推進とアセットマネジメントの導入	(6) 高度処理普及率	目標値	/	/	34.5	34.5	34.5	59.3	%	↑	a	a	a	a	a	A	A	B	A	A	19,100	127	
		実績値	第2期から設定	27.0	34.5	34.5	34.5	59.3	%	増減	a	a	a	a	a	A	A	B	A	A				

※掲載している数値や区分等については、6月30日時点でのものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の達成状況等一覧(第2期実施計画総括評価)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒ 指標の単位  
 [^] ⇒ / : 数値を上げていく指標  
 \ : 数値を下げていく指標  
 [増減] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標  
 維持: 水準を維持していく指標

資料3

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の達成状況等											施策の達成状況					R3予算 (百万円)	第2期 実施 計画 (頁)						
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	H30年度	R1年度	R2年度	第2期総括 目標値 (R3年度)	指標の補足説明 ※1	H30年度 達成度	R1年度 達成度	R2年度 達成度	R3年度 達成度	第2期総括 達成度	第1期中間 (H28年 度)	第1期総括 (H29年 度)	第2期中間 (R1年度)			仮判定 (総括)	第2期総括 (R3年度)				
第2部会(まちづくり部会)	3-1-1 地球環境の保全に向けた取組の推進 (地球温暖化による市民生活などへの影響を減らす)	●パリ協定や国の地球温暖化対策計画を踏まえた、温室効果ガス排出量の更なる削減に向けた取組の推進 ●「環境」と「経済」の視点に加え、防災対策など多様な課題の解決にも貢献する視点を重視した取組の推進	(1) 地域の温室効果ガス排出量の削減割合	目標値	/	/	-20.1	-20.2	-20.2	-20.3	%	↑	b	b	b	a	a	B	B	B	A	B	699	220			
			実績値	-13.8	-16.8	-19.2	-18.6	-19.3	-23.6	%	増減																
	3-2-1 地域環境対策の推進 (空気や水などの地域環境を守る)	●環境基準等の達成維持及び更なる改善に向けた工場・事業場への監視・指導と、事業者の自主的な取組の促進 ●「環境」と「経済」の視点に加え、防災対策など多様な課題の解決にも貢献する視点を重視した取組の推進	(1) 光化学スモッグ注意報の発令日数	目標値	/	/	1	1	0	0	日	↓	d	d	b	b	b										
			実績値	6	4	6	5	2	3	日	増減																
			(2) 二酸化窒素の環境基準を達成した測定局の割合	目標値	/	/	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	%	↑	a	a	a	a	a	A	B	C	B	B	434	224		
			実績値	94.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	%	増減															
			(3) 河川のBOD、COD環境目標達成率	目標値	/	/	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	%	↑	b	c	b	b	b									
			実績値	100.0	100.0	91.7	87.5	95.8	95.8	%	維持																
	3-2-2 持続可能な循環型のまちをめざした取組の推進 (廃棄物の発生抑制、再利用、再生利用を進める)	●市民・事業者・行政の協働によるごみの減量化・資源化の推進 ●安定性・安全性を確保した効率的・効果的な廃棄物処理事業の推進	(1) 1人1日あたりのごみ排出量	目標値	/	/	934	925	920	917	g	↓	a	a	a	a	a	A	A	A	A	B	22,492	227			
			実績値	998	947	916	905	902	887	g	増減																
	3-3-1 協働の取組による緑の創出と育成 (多様な主体との協働、連携により緑を育む)	●市民や事業者との協働による緑豊かなまちづくりに向けた取組の推進 ●身近な公園のルールづくりなど、地域が主体となる公園緑地づくりの推進 ●民間の発想や運営ノウハウを活用したパークマネジメントの取組の推進	(1) 緑のボランティア活動の累計か所数	目標値	/	/	2,390	2,400	2,410	2,420	箇所	↑	c	c	c	c	c	B	B	B	B	B	403	232			
			実績値	2,355	2,321	2,334	2,337	2,304	2,298	箇所	増減																
			(2) 市民100万本植樹運動による累計植樹本数	目標値	/	/	79	83	86	90	万本	↑	a	a	a	a	a										
			実績値	61	80	94	103	110	120(見込)	万本	増減																
	3-3-2 魅力ある公園緑地等の整備 (豊かな市民生活を実現するため、都市に緑と水のオープンスペースを創出する)	●公園や地域の特色を活かしたテーマ性のある公園緑地づくりの推進 ●周辺のまちづくりと連携した大規模公園緑地の整備推進 ●予防保全型の維持管理など公園施設の適切な維持管理の推進	(1) 一人あたりの公園緑地面積	目標値	/	/	5.00	5.00	5.00	5.00	m <sup>2</sup> /人	↑	a	b	b	b	b	C	C	B	A	B	4,394	235			
			実績値	5.0	5.0	5.00	4.95	4.95	4.92	m <sup>2</sup> /人	維持																
3-3-3 多摩丘陵の保全 (市域に残された緑地、里山を再生、保全し、次世代に継承する)	●さまざまな制度を活用した緑地保全の取組の推進 ●市民等による効果的な緑地・里山の保全・活用の推進	(1) 緑地保全面積	目標値	/	/	272	276	280	285	ha	↑	b	b	b	b	b	A	B	B	B	B	762	239				
		実績値	232	241	244	246	249	251	ha	増減																	
		(2) 企業・教育機関等の参加による保全活動累計か所数	目標値	/	/	5	5	6	7	か所	↑	a	a	b	b	b											
3-3-4 農地の保全・活用と「農」とのふれあいの推進 (多面的な役割を果たしている貴重な農地を市民とともに継承する)	●多面的な機能を有する都市農地の保全・活用に向けた取組の推進 ●多様な主体との連携による、市民が「農」にふれる場の提供促進 ●都市農業に対する理解の促進に向けた効果的なPRの実施	(1) 生産緑地の年間新規指定面積	目標値	/	/	12,000	12,000	12,000	12,000	m <sup>2</sup>	↑	a	a	a	a	a											
		実績値	12,000	10,528	25,160	13,690	26,980	14,260	m <sup>2</sup>	維持																	
		(2) 防災農地の年間新規登録数	目標値	/	/	8	8	8	8	か所	↑	a	a	a	a	a	B	B	A	A	A	54	241				
3-3-5 多摩川の魅力を活かす総合的な取組の推進 (多くの市民が「憩い」「遊び」「学ぶ」多摩川の魅力を高める)	●民間活力の導入など多摩川の活用による賑わいの創出に向けた取組の推進 ●市民との協働や流域自治体等との連携による多摩川の魅力向上に向けた取組の推進	(1) 多摩川に魅力を感じ、利用したことのある人の割合	目標値	/	/	-	39.5	-	41.0	%	↑	-	c	-	a	a	A	B	B	B	B	234	244				
		実績値	37.7	40.1	-	35.1	0.0	43.5	%	増減																	
		(2) 渡し場イベントの参加者数	目標値	/	/	3,400	3,900	4,400	4,900	人	↑	b	d	d	d	d											
4-5-1 魅力にあふれた広域拠点の形成 (川崎・武蔵小杉・新百合ヶ丘駅周辺の魅力を高める)	●川崎駅周辺地区における川崎の玄関口としてふさわしい都市機能の誘導・都市基盤の整備の推進と賑わいの創出等に向けた取組の推進 ●小杉駅周辺地区におけるコンパクトに集積した都市機能の誘導と賑わい等の創出、安全性・利便性の向上に向けた交通基盤の強化の推進 ●新百合ヶ丘駅周辺地区における周辺環境等の変化を見据えた土地利用転換の誘導と交通結節機能の強化に向けた取組の推進	(1) 広域拠点(川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅)の駅周辺人口	目標値	/	/	13.2	13.4	13.7	13.9	万人	↑	a	a	a	a	a	A	A	A	B	A	440	299				
		実績値	12.6	13.1	13.6	13.9	14.0	14.1	万人	増減																	
4-5-1 魅力にあふれた広域拠点の形成 (川崎・武蔵小杉・新百合ヶ丘駅周辺の魅力を高める)	●川崎駅周辺地区における川崎の玄関口としてふさわしい都市機能の誘導・都市基盤の整備の推進と賑わいの創出等に向けた取組の推進 ●小杉駅周辺地区におけるコンパクトに集積した都市機能の誘導と賑わい等の創出、安全性・利便性の向上に向けた交通基盤の強化の推進 ●新百合ヶ丘駅周辺地区における周辺環境等の変化を見据えた土地利用転換の誘導と交通結節機能の強化に向けた取組の推進	(2) 広域拠点(川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅)の駅平均乗車人員	目標値	/	/	55.8	56.8	57.8	58.8	万人/日	↑	a	a	a	c	c											
		実績値	52.4	56.4	58.2	58.8	58.6	41.9	万人/日	増減																	

※掲載している数値や区分等については、6月30日時点でのものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の達成状況等一覧(第2期実施計画総括評価)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒ 指標の単位  
 [^] ⇒ ↑ : 数値を上げていく指標  
           ↓ : 数値を下げていく指標  
 [増減] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標  
           維持: 水準を維持していく指標

資料3

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の達成状況等											施策の達成状況					R3予算 (百万円)	第2期 実施 計画 (頁)			
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	H30年度	R1年度	R2年度	第2期総括 目標値 (R3年度)	指標の補足説明 ※1	H30年度 達成度	R1年度 達成度	R2年度 達成度	R3年度 達成度	第2期総括 達成度	第1期中間 (H28年 度)	第1期総括 (H29年 度)	第2期中間 (R1年度)			仮判定 (総括)	第2期総括 (R3年度)	
第2部会 (まちづくり部会)	4-5-2 個性を活かした地域生活拠点等の整備 (新川崎・鹿島田・溝口・鷺沼・宮前平・登戸・向ヶ丘遊園駅周辺の魅力を高める)	●利便性の高い都市機能の集積や交通結節機能の強化などをめざした市街地開発事業等による地域生活拠点の整備 ●地域特性に応じた多様な主体との連携による鉄道沿線まちづくりの推進と身近な駅周辺等の整備	(1) 地域生活拠点(新川崎・鹿島田駅、溝口駅、鷺沼・宮前平駅、登戸・向ヶ丘遊園駅)の駅周辺人口	目標値	/	/	17.8	18.0	18.2	18.4	万人	↑	a	a	a	a	a	A	A	A	B	A	6,920	303
			実績値	17.5	18.0	18.5	18.8	19.0	19.2	万人/日	↑	a	a	a	c	c	A	A	A	B	A			
	4-6-1 安全で安心して快適に暮らせる計画的なまちづくりの推進 (都市環境と調和した暮らしやすく魅力的な都市空間を創出する)	●地域特性を活かした市民参加による「都市計画マスタープラン」区別構想の改定等の取組の推進 ●持続可能なまちをめざした良好な市街地環境の形成や環境に配慮した建築物の普及促進	(1) 新築される建築物のうち、環境に配慮した建築物の割合	目標値	/	/	19.5	20.0	20.5	21.0	%	↑	a	b	b	a	a	B	B	A	A	A	3,287	307
			実績値	17.0	21.0	20.4	19.3	19.3	21.6	件	↑	a	a	a	a	a	A	A	A	A	A			
	4-6-2 地域の主体的な街なみ形成の推進 (機能的で美しく、住んでいてこころよい街なみを創出する)	●景観をめぐる社会環境の変化に対応した個性と魅力あふれる良好な都市景観形成の推進 ●良好な住環境形成に向けた住民発意の地区まちづくり活動への支援の推進	(1) 「川崎市景観計画」等に位置づけられる景観形成基準が遵守されている割合	目標値	/	/	24.0	26.0	28.0	31.0	%	↑	a	a	a	a	a	A	A	A	A	A	7	310
			実績値	15.5	20.1	24.0	26.0	28.0	31.0	件	↑	a	a	a	a	a	A	A	A	A	A			
	4-7-1 広域的な交通網の整備 (首都圏における円滑な交通網を整える)	●鉄道事業者や周辺自治体等との連携による鉄道ネットワークの形成に向けた取組の推進 ●本市の都市機能の強化などに資する広域的な道路ネットワークの形成に向けた取組の推進	(1) 都市拠点から羽田空港までの平均所要時間	目標値	/	/	-	-	-	-	分	↓	-	-	-	-	-	B	B	A	-	A	1,532	313
			実績値	44.0	45.0	-	-	-	-	%	↓	a	a	a	-	-	B	B	A	-	A			
	4-7-2 市域の交通網の整備 (自動車での市内交通を円滑化する)	●効率的・効果的な幹線道路等の整備の推進 ●連続立体交差事業の計画的な推進	(1) 都市計画道路進捗率	目標値	/	/	-	-	-	69	%	↑	-	-	-	a	a	B	B	B	A	B	8,883	316
			実績値	68	-	68	68	68	69	km/h	↑	-	-	-	-	-	B	B	B	A	B			
	4-7-3 身近な交通環境の整備 (地域の人々が生活しやすい交通環境を整える)	●路線バスサービスの充実に向けた取組の推進 ●多様な主体との連携によるコミュニティ交通導入等に対する支援の推進 ●安全・安心な自転車通行環境の整備とまちの魅力向上に資する自転車活用の推進	(1) 市内全路線バスの乗車人員数(1日平均)	目標値	/	/	32.3	32.6	32.8	33.1	万人	↑	a	a	a	a	a	B	B	A	A	A	201	319
			実績値	31,6045	32.6	33.5	33.2	32.9	33.4	件	↓	a	a	a	a	a	B	B	A	A	A			
4-7-4 市バスの輸送サービスの充実 (安全で快適な市バス輸送サービスを持続的に提供する)	●輸送安全性やお客サービス・移動空間の快適化のさらなる向上に向けた取組の推進 ●人口増加・高齢化やまちづくりの進捗に対応した市バスネットワークのさらなる充実	(1) 有責事故発生件数(走行距離10万kmあたりの有責事故発生件数)	目標値	/	/	0.28	0.28	0.28	0.28	件	↓	a	a	c	c	c	B	B	B	C	B	4,365	322	
		実績値	0.29	0.38	0.28	0.28	0.40	0.36	%	↑	a	b	c	b	b	B	B	B	C	B				
4-1-1 アジアを中心とした海外での事業展開支援の強化 (海外展開する市内企業を支援し、海外で活躍する企業を増やす)	●市内企業の海外へのビジネス展開に向けた支援の実施 ●医療機器や環境などの成長分野における海外販路開拓の支援の実施 ●水関連企業の海外展開支援による上下水道分野の国際展開の推進	(1) 市が支援したビジネスマッチングの年間成立件数	目標値	/	/	800	800	800	800	件	↑	a	a	d	b	b	A	A	A	A	B	117	251	
		実績値	581	840	1,071	905	371	609	件	↑	a	a	a	a	a	A	A	A	A	B				
4-1-2 魅力と活力のある商業地域の形成 (魅力と活力のある商業地域の形成や付加価値が高く競争力のある商品の供給により、商業を活性化させる)	●商店街等が抱える課題解決を通じた魅力と活力のある商業地域の形成 ●商店街の魅力を高めるイベント開催等への支援による魅力あるまちづくりの推進 ●持続可能な卸売市場の構築や国の動向を踏まえた機能強化に向けた取組の推進	(1) 小売業年間商品販売額	目標値	/	/	-	-	-	10,000	億円	↑	-	-	-	-	-	B	B	B	C	C	1,860	254	
		実績値	9,838	12,287	-	-	-	-	回	↑	a	a	d	d	d	B	B	B	C	C				
		(2) 市内商店街で行われる新たな顧客の創出や商店街の回遊性を高めるイベントの開催数	目標値	/	/	19	20	21	22	t	↑	c	c	c	c	c	B	B	B	C	C			
4-1-3 中小企業の競争力強化と活力ある産業集積の形成 (市内中小企業の技術を活かして事業展開できる環境を整備することで、経営を改善し、成長を促進させる)	●市内中小企業の活性化に向けた経営力・技術力強化のための支援の推進 ●知的財産交流の推進による市内中小企業の新事業展開の促進 ●中小製造業の操業環境整備への支援の推進	(1) 製造品出荷額等	目標値	/	/	42,968	42,968	42,968	42,968	億円	↑	c	b	-	-	-	B	B	B	C	C	30,563	258	
		実績値	42,968	44,216	39,626	41,256	42,968	42,968	件	↑	a	a	d	c	c	B	B	B	C	C				
4-1-3 中小企業の競争力強化と活力ある産業集積の形成 (市内中小企業の技術を活かして事業展開できる環境を整備することで、経営を改善し、成長を促進させる)	●市内中小企業の活性化に向けた経営力・技術力強化のための支援の推進 ●知的財産交流の推進による市内中小企業の新事業展開の促進 ●中小製造業の操業環境整備への支援の推進	(2) 知的財産交流会におけるマッチングの年間成立件数	目標値	/	/	4	4	4	4	件	↑	a	a	d	c	c	B	B	B	C	C			
		実績値	4	3	5	4	2	3	件	維持	a	a	d	c	c	B	B	B	C	C				

※掲載している数値や区分等については、6月30日時点でのものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の達成状況等一覧(第2期実施計画総括評価)

部会での審議対象施策

※1 [ % ] ⇒ 指標の単位  
 [ ^ ] ⇒ ↑ : 数値を上げていく指標  
           ↓ : 数値を下げていく指標  
 [ 増減 ] ⇒ 増減 : 現在の水準から増加又は減少させていく指標  
           維持 : 水準を維持していく指標

資料3

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の達成状況等											施策の達成状況					R3予算 (百万円)	第2期 実施 計画 (頁)				
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	H30年度	R1年度	R2年度	第2期総括 目標値 (R3年度)	指標の補足説明 ※1	H30年度 達成度	R1年度 達成度	R2年度 達成度	R3年度 達成度	第2期総括 達成度	第1期中間 (H28年 度)	第1期総括 (H29年 度)	第2期中間 (R1年度)			仮判定 (総括)	第2期総括 (R3年度)		
第3部会 (自治・文化・経済部会)	4-1-4 都市農業の強みを活かした農業経営の強化 (市内農家の農業経営を安定化・健全化させる)	●都市農業の振興に向けた多様な担い手の育成・確保の推進 ●農業者の経営改善のための技術・経営支援の実施 ●企業や大学等との連携による新たな農業価値創造に向けた取組の推進	(1) 認定農業者累計数	目標値	/	/	33	35	38	40	人	↑	a	a	a	a	a	A	A	A	A	B	146	262	
			実績値	25	36	48	51	54	52	増減	c	a	a	a	a										
	4-2-1 ベンチャー支援、起業・創業の促進 (次代を支える産業を創出するため、市内での起業を盛んにする)	●開業率の向上に向けた、市内での起業促進 ●「かわさき新産業創造センター」を拠点とした、新産業の創出に挑戦する市内ベンチャー企業等に対する成長支援の推進	(1) 起業支援による年間市内起業件数	目標値	/	/	85	90	95	100	件	↑	a	a	a	a	a	B	A	A	A	A	92	266	
			実績値	62	39	134	160	201	183	増減	a	a	a	a	a										
	4-2-2 地域を支える産業の育成・市内事業者等の新分野への進出支援 (成長分野や地域課題解決に寄与する市内事業所等の新分野への進出を促進する)	●超高齢社会を見据えた新たなライフスタイル等の創造・発信に向けたウェルフェアイノベーションの更なる推進 ●新たな福祉製品・サービスの創出・活用のための「かわさき基準」の一層の推進 ●コミュニティビジネスやソーシャルビジネスの起業や就業、経営支援の促進	(1) ウェルフェアイノベーションフォーラムでのプロジェクト稼働件数	目標値	/	/	23	25	27	30	件	↑	a	a	a	a	a	A	B	B	A	A	93	268	
			実績値	10	21	23	26	28	31	増減	a	a	b	a	a										
	4-2-3 科学技術を活かした研究開発基盤の強化 (先端科学技術分野において、高付加価値で競争力の高い製品を創出する)	●新川崎・創造のもりを拠点としたオープンイノベーションの取組の推進 ●ライフイノベーションの推進に向けた「ナノ医療イノベーションセンター」の運営支援 ●川崎市コンベンションホールにおける民間のノウハウを活用した産業交流の促進	(1) 新川崎・創造のもり地区における特許保有累計件数	目標値	/	/	112	128	144	160	件	↑	a	a	a	a	a	B	B	B	B	B	399	271	
			実績値	94	144	159	130	156	169	増減	b	a	a	a	a										
			(2) ナノ医療イノベーションセンターの入居率	目標値	/	/	65	75	80	90	%	↑	b	a	a	a	a	B	B	B	B	B			
	4-2-4 スマートシティの推進 (スマートシティの推進により、新たな産業やサービスを創出する)	●低炭素で持続可能な社会の構築に向けて、多様な主体と連携したスマートシティの取組の推進 ●水素エネルギーの積極的な導入と利活用に向けた「川崎水素戦略」に基づく取組の実施	(1) スマートシティに関連するリーディングプロジェクト実施累計件数	目標値	/	/	19	22	25	28	件	↑	a	a	a	a	a	A	A	A	A	A	24	274	
			実績値	7	24	35	36	38	43	増減	a	a	a	a	a										
	4-2-5 ICT(情報通信技術)の活用による市民利便性の向上 (ICTにより、行政サービスを一層手軽に利用できるようにする)	●行政施設や民間のアクセスポイント・接続アプリケーション等を活用した効率的な「かわさきWi-Fi」の利用範囲の拡張に向けた取組の推進 ●「かわさきアプリ」の安定的な運用や利用拡大、AIなど新たなICTを活用したサービスの提供に向けた取組の推進 ●電子申請の利用による市民や企業の各種手続きに係る負担の軽減、更なるオープンデータの公開と民間情報を合わせた利活用の推進 ●市役所内部事務の効率化に向けた働き方・仕事の進め方改革や新庁舎建設を見据えたICT導入、新たなICT活用の取組の推進 ●マイナンバー制度の円滑な運用とマイナンバーカードの利活用に係る取組の推進	(1) 提供しているオープンデータのデータセット数	目標値	/	/	150	200	250	300	件	↑	a	a	a	a	a	A	B	B	A	A	3,051	276	
			実績値	27	69	198	226	256	319	増減	b	b	a	a	a										
			(2) 提供しているオープンデータのダウンロード数	目標値	/	/	4,250	4,500	4,750	5,000	件	↑	b	b	a	a	a	A	B	B	A	A			
	4-3-1 人材を活かすしくみづくり (市内での雇用を促進するとともに、市内の優れた技能を次世代に継承する)	●雇用情勢や社会的ニーズに対応した就業支援の実施 ●「かわさきマイスター」制度をはじめとする技能の振興、継承の取組の推進	(1) 就業支援事業による年間就職決定者数	目標値	/	/	486	487	488	490	人	↑	a	a	c	c	c	B	B	A	C	C	168	280	
			実績値	465	472	490	502	412	375	増減	a	a	c	c	c										
4-3-2 働きやすい環境づくり (誰もが働きやすい環境を整える)	●中小企業における従業員の福利厚生の充実に向けた取組の推進 ●市内事業所でのワークライフバランス等の「働き方改革」の取組の推進	(1) ワークライフバランスの取組を行っている事業所の割合	目標値	/	/	71.0	73.0	74.0	75.0	%	↑	b	a	a	a	a	B	B	B	B	C	399	283		
		実績値	67.0	68.0	70.0	74.0	76.8	79.1	増減	c	c	d	d	d											
4-4-1 臨海部の戦略的な産業集積と基盤整備 (臨海部の立地企業を増やし、生産活動を活発にする)	●臨海部の持続的発展に向けた臨海部ビジョンに基づく戦略的マネジメントの推進 ●臨海部の持続的発展と日本の成長を牽引する戦略拠点の形成に向けた取組の推進 ●臨海部の交通機能強化を図る交通結節機能やネットワークの強化に向けた取組の推進 ●川崎市民の臨海部に対する誇りや期待感の醸成に向けた取組の推進	(1) 川崎区の従業者1人あたりの製造品出荷額	目標値	/	/	16,000	16,300	16,600	17,000	万円	↑	c	c	c	-	-						718	287		
		実績値	14,500	14,527	12,478	13,318	12,192	17,000	増減	a	a	a	a	a	A	B	B	A	B						
		(2) キングスカイフロント域内外の企業等マッチング件数	目標値	/	/	15	21	28	35	件	↑	a	a	a	a	a									
4-4-2 広域連携による港湾物流拠点の形成 (川崎港での物流を活発にする)	●国際競争力の強化策として取扱貨物量の増加を図るための取組の推進 ●川崎港の港湾物流機能の強化に向けた取組の推進 ●港湾貨物の円滑な輸送、防災機能の強化等に向けた取組の促進	(1) 川崎港取扱貨物量(公共埠頭)	目標値	/	/	1,157	1,175	1,192	1,210	万t	↑	c	c	c	c	c	B	B	B	B	B	12,086	291		
		実績値	1,134	1,044	971	977	963	888	増減	a	a	a	a	a											
4-4-2 川崎港へ入港する大型外航船(3千総トン数以上)の割合	●国際競争力の強化策として取扱貨物量の増加を図るための取組の推進 ●川崎港の港湾物流機能の強化に向けた取組の推進 ●港湾貨物の円滑な輸送、防災機能の強化等に向けた取組の促進	(2) 川崎港へ入港する大型外航船(3千総トン数以上)の割合	目標値	/	/	73.8	74.5	75.3	76.0	%	↑	a	a	a	a	a									
		実績値	70.0	72.0	74.0	76.0	77.6	77.3	増減	a	a	a	a	a											

※掲載している数値や区分等については、6月30日時点でのものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の達成状況等一覧(第2期実施計画総括評価)

部会での審議対象施策

※1 [ % ] ⇒ 指標の単位  
 [ ^ ] ⇒ / : 数値を上げていく指標  
           \ : 数値を下げていく指標  
 [ 増減 ] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標  
           維持: 水準を維持していく指標

資料3

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の達成状況等											施策の達成状況					R3予算 (百万円)	第2期 実施 計画 (頁)					
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	H30年度	R1年度	R2年度	第2期総括 目標値 (R3年度)	指標の補足説明 ※1	H30年度 達成度	R1年度 達成度	R2年度 達成度	R3年度 達成度	第2期総括 達成度	第1期中間 (H28年 度)	第1期総括 (H29年 度)	第2期中間 (R1年度)			仮判定 (総括)	第2期総括 (R3年度)			
第3部会 (自治・文化・経済部会)	4-4-3 市民に開かれた安全で快適な臨海部の環境整備 (川崎港の魅力をもっと市民に広めるとともに、港の活力を高める)	●臨海部の活性化に向けた、各種イベントの開催や新たな賑わい創出による川崎港の魅力発信 ●川崎港の魅力向上に向けた、港湾緑地の特徴を活かした利用促進策や効率的な管理運営手法の検討 ●市民が快適に利用できる川崎港の形成に向けた美化対策等の推進	(1) 川崎マリエン利用者数(港湾振興イベント及びスポーツ施設等の利用者を含む)	目標値	/	/	41.25	41.5	41.75	42	万人	↑	a	d	d	d	d	B	B	B	C	B	2,067	295		
			実績値	40	34.5	42.3	16.8	12.4	14.6	万人	増減															
	4-8-1 スポーツのまちづくりの推進 (スポーツを身近に感じ、楽しむ市民を増やす)	●誰もが身近な地域でスポーツを楽しめる環境づくり ●スポーツをはじめとするさまざまな活動を通じて、誰もが自分らしく暮らし自己実現をめざせる地域づくりに向けた「かわさきパラムーブメント」の推進 ●英国オリンピック・パラリンピック代表チームの事前キャンプ受入れに向けたおもてなし機運の醸成と交流事業の実施	(1) 週1回以上のスポーツ実施率	目標値	/	/	-	39.3	-	42.5	%	↑	-	a	-	a	a									
			実績値	34.8	40.6	-	40.5	-	45.6	%	増減															
			(2) 年1回以上の直接観戦率	目標値	/	/	-	32.0	-	33.0	%	↑	-	a	-	d	d									
			実績値	30.4	26.1	-	32.5	-	15.1	%	増減															
			(3) スポーツを支える活動に年1回以上参加した人の割合	目標値	/	/	-	7.0	-	8.0	%	↑	-	b	-	b	b	B	B	B	C	C		1,592	327	
			実績値	5.7	3.5	-	6.7	-	7.5	%	増減															
			(4) スポーツセンター等施設利用者数	目標値	/	/	267.0	270.0	273.0	276.0	万人	↑	a	a	d	c	c									
			実績値	261.8	259.9	321.7	294.3	123.9	177.8	万人	増減															
			(5) 市障害者スポーツ大会競技参加者数	目標値	/	/	391	399	407	415	人	↑	b	a	d	d	d									
			実績値	359	402	366	422	0	201	人	増減															
4-8-2 市民の文化芸術活動の振興 (市内の文化芸術活動を推進し、一層市民に身近なものにする)	●東京2020オリンピック・パラリンピックや市制100周年を見据えた、地域資源を活用した特色ある文化芸術活動の推進 ●文化芸術の市民生活への更なる浸透に向け、誰もが文化芸術に親しめる環境づくりの推進 ●市内文化関連施設の効率的・効果的な運営と更なる魅力の発信	(1) 主要文化施設の入場者数	目標値	/	/	136.8	138.0	139.2	140.5	万人	↑	a	c	d	d	d	B	B	C	C	C		3,945	332		
		実績値	126.9	128.6	139.3	114.9	57.1	82.3	万人	増減																
4-8-3 音楽や映像のまちづくりの推進 (音楽や映像を活用して、都市の魅力向上や地域の活性化につなげる)	●誰もが身近に音楽を楽しめる環境づくりと音楽を通じた活力と潤いのある地域社会づくりの推進 ●ミュージアム川崎シンフォニーホールなどの音楽資源を活かした「音楽のまち・かわさき」の魅力の発信 ●映像資源を活かした映像文化の振興と次世代の映像文化の担い手の育成	(1) 「音楽のまち」の環境が充実していると感じる人の割合	目標値	/	/	-	56.0	-	57.0	%	↑	-	c	-	c	c										
		実績値	53.3	54.0	-	51.8	-	46.3	%	増減																
		(2) ミュージアム川崎シンフォニーホール主催・共催公演の入場者率	目標値	/	/	73.3	73.5	73.8	74.0	%	↑	a	a	b	c	c	A	B	C	C	C		1,216	338		
実績値	72.0	73.0	75.7	75.5	72.6	70.8	%	増減																		
4-9-1 都市イメージの向上とシビックプライドの醸成 (市内外における市の認知度・好感度を高める)	●市内外に向けた、さまざまなメディアの効果的活用による、本市の多彩な魅力の情報発信の強化 ●ブランドメッセージを核とした、多様な主体を巻き込んだ民間発の取組を伴うシビックプライドの醸成 ●これまで良好な関係を築き上げてきた海外都市等とのお互いの強みや特性を生かした更なる交流の推進	(1) シビックプライド指標 市民の市に対する「愛着」に関する平均値	目標値	/	/	6.2	6.3	6.4	6.5	点	↑	c	c	c	c	c										
		実績値	6.0	5.9	5.4	5.4	5.4	5.5	点	増減																
		(2) シビックプライド指標 市民の市に対する「誇り」に関する平均値	目標値	/	/	5.2	5.3	5.4	5.5	点	↑	c	c	c	c	c	C	C	C	C	C		302	342		
実績値	5.0	4.9	4.8	4.7	4.7	4.9	点	増減																		
4-9-2 川崎の特性を活かした観光の振興 (市内への集客及び滞在を増加させる)	●観光協会、民間企業、近隣自治体等との連携による「オール川崎」での観光振興施策の推進 ●川崎の特性を活かした産業観光の取組の推進 ●競輪事業における持続可能な事業運営の確立に向けた施設整備及び効率的な運営の推進	(1) 主要観光施設の年間観光客数	目標値	/	/	1,696	1,748	1,801	1,856	万人(1年1施設)	↑	b	b	c	d	d										
		実績値	1,504	1,549	1,628	1,560	1,276	1,068	万人(1年1施設)	増減																
		(2) 宿泊施設の年間宿泊客数	目標値	/	/	190	193	195	198	万人(1年1施設)	↑	a	a	c	c	c	B	B	B	D	D		21,173	345		
		実績値	178	183	195	217	140	134	万人(1年1施設)	増減																
5-1-1 市民参加の促進と多様な主体との協働・連携のしくみづくり (多様な主体が協働・連携して地域課題の解決を進める)	●「参加と協働による地域課題の解決の新たなしくみ」の検討と推進 ●地域と多様な主体をつなぐ中間支援組織の機能強化 ●新たな地域課題解決の担い手の発掘と市民活動促進に向けた支援の推進	(1) 地域貢献活動に関する取組にかかわったことのある人の割合	目標値	/	/	-	22.0	-	23.0	%	↑	-	c	-	c	c										
		実績値	19.8	15.3	-	15.7	-	16.9	%	増減																
		(2) 町内会・自治会加入率	目標値	/	/	64.0	64.0	64.0	64.0	%	↑	b	c	c	c	c	B	C	C	C	C		309	352		
実績値	63.8	63.2	61.0	60.2	59.0	58.4	%	維持																		
5-1-1 市内認定・条例指定NPO法人数		(3) 市内認定・条例指定NPO法人数	目標値	/	/	14	16	19	22	団体	↑	b	b	b	b	b										
		実績値	8	9	12	14	14	16	団体	増減																

※掲載している数値や区分等については、6月30日時点でのものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策・成果指標の達成状況等一覧(第2期実施計画総括評価)

部会での審議対象施策

※1 [%] ⇒ 指標の単位  
 [ / ] ⇒ / : 数値を上げていく指標  
           \ : 数値を下げていく指標  
 [増減] ⇒ 増減: 現在の水準から増加又は減少させていく指標  
           維持: 水準を維持していく指標

資料3

部会	施策名 (直接目標)	施策の概要 (施策の方向性)	成果指標	成果指標の達成状況等											施策の達成状況					R3予算 (百万円)	第2期 実施 計画 (頁)			
				目標値 実績値	第1期 策定時値	第2期 策定時値	H30年度	R1年度	R2年度	第2期総括 目標値 (R3年度)	指標の補足説明 ※1	H30年度 達成度	R1年度 達成度	R2年度 達成度	R3年度 達成度	第2期総括 達成度	第1期中間 (H28年 度)	第1期総括 (H29年 度)	第2期中間 (R1年度)			仮判定 (総括)	第2期総括 (R3年度)	
第3部会 (自治・文化・経済部会)	5-1-2 迅速で的確な広報・広聴と市民に開かれた情報共有の推進 (市民の意見を幅広く聴取するとともに、分かりやすい情報発信を行う)	●市民のさまざまな「声」の個別・集団・調査広聴などの手段を用いた戦略的な収集と、市民意見の市政運営や政策立案への一層の活用 ●『伝える広報』から『伝わる広報』への転換による職員の広報に対する意識の醸成や広報媒体・手法の強化・充実 ●個人情報保護法及び行政機関個人情報保護法の改正を踏まえた個人情報の適正な管理の推進	(1) コンタクトセンター内サンキューコールかわさきの対応満足度(総務企画局調べ)	目標値	/	/	4.9	4.9	4.9	4.9	点	↑	a	a	a	a	a	A	A	A	A	B	631	356
			実績値	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	点	維持	a	a	a	a	a	A	A	A	A	B		
	5-1-3 共に支え合う地域づくりに向けた区役所機能の強化 (市民満足度の高い区役所サービスを提供する)	●コミュニティづくりなどを通じて市民の主体的な取組を促す役割を踏まえた区役所機能の更なる強化 ●利便性が高く分かりやすい窓口サービスの提供とマイナンバー制度の普及促進 ●区役所等庁舎の効率的・効果的な整備・長寿命化への対応	(1) 区役所利用者のサービス満足度	目標値	/	/	98.0	98.0	98.0	98.0	%	↑	a	a	-	a	a	B	A	A	A	A	5,161	359
			実績値	97.1	96.9	98.2	99.0	-	99.4	%	維持	a	a	-	a	a	B	A	A	A	A			
	5-2-1 平等と多様性を尊重した人権・平和政策の推進 (平等と多様性を尊重する意識を高める)	●さまざまな差別をなくし、ダイバーシティ(多様性)が尊重される地域社会の実現に向けた取組の推進 ●多様な文化的背景を持つ外国人市民が共に生きる社会の実現に向けた取組の推進 ●子どもの権利を尊重する社会づくりに向けた取組の推進 ●平和意識の更なる普及に向けた取組の推進	(1) 平等と多様性が尊重されていると思う市民の割合	目標値	/	/	-	41.0	-	41.0	%	↑	-	b	-	c	c	B	B	B	B	B	158	363
			実績値	40.6	35.0	-	38.2	-	36.6	%	維持	-	b	-	c	c								
			(2) 子どもの権利に関する条例の認知度(子ども)	目標値	/	/	-	-	52.0	-	52.0	%	↑	-	-	a	-							
	5-2-2 男女共同参画社会の形成に向けた施策の推進 (性別に関わりなく誰もが個性や能力を發揮できる環境を整える)	●男女の人権尊重及び家庭・教育における男女共同参画の推進 ●働く場における男女共同参画の推進に向けた取組の充実 ●地域で生き生きと暮らすための男女共同参画の推進	(1) 男女が平等になっていると思う市民の割合	目標値	/	/	-	33.0	-	33.0	%	↑	-	b	-	a	a	B	B	B	B	B	134	367
			実績値	31.2	28.7	-	32.5	0.0	38.9	%	増減	-	b	-	a	a								
	5-2-2 男女共同参画社会の形成に向けた施策の推進 (性別に関わりなく誰もが個性や能力を發揮できる環境を整える)	●男女の人権尊重及び家庭・教育における男女共同参画の推進 ●働く場における男女共同参画の推進に向けた取組の充実 ●地域で生き生きと暮らすための男女共同参画の推進	(2) 市の審議会等委員に占める女性の割合	目標値	/	/	37.0	38.0	39.0	40.0	%	↑	c	c	c	c	c	B	B	B	B	B	134	367
			実績値	31.5	31.3	30.7	31.2	31.1	31.2	%	増減	c	c	c	c	c								

※掲載している数値や区分等については、6月30日時点でのものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。